

第13回中部ライフガード TEC2025 防災・減災・危機管理展で啓発パネルを展示

日本損害保険協会中部支部（委員長：渡辺一奈・三井住友海上火災保険株式会社、執行役員）では、12月4日(木)～5日(金)にポートメッセ名古屋で開催された第13回中部ライフガード TEC2025 防災・減災・危機管理展で啓発パネル展示を行いました。

同イベントは、防災・減災・危機管理をテーマとする製品・技術・サービスを幅広く紹介することで、関連産業の振興と地域防災力向上を目的としたもので、2日間で8,689名が来場者しました。

当日は、水災への備えに関するパネルやぼうさい探検隊マップコンクールに関するパネルの展示を行い、多くの来場者にご覧いただき、パンフレットや啓発チラシを配付しました。

会場では名古屋大学名誉教授の福和伸夫先生等各業界の方々からの講演会や、国、県、名古屋市、大学・企業など様々な団体がブースを設けて展示・啓発等を行っておりました。

当支部では、地域防災力向上や災害による被害軽減のため、今後も積極的な情報発信を行っていきます。



<会場の様子>



<中部支部のパネル展示コーナー>